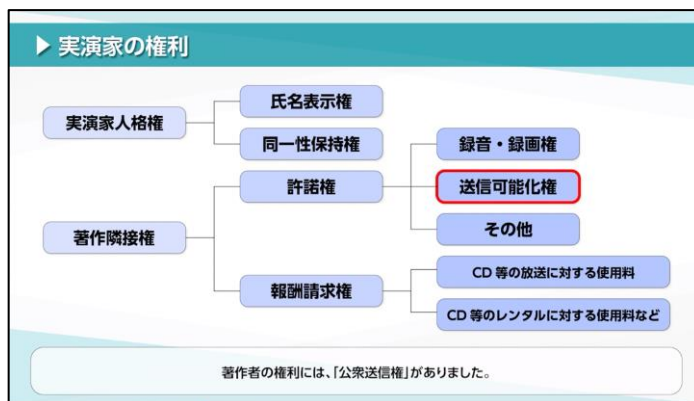




別紙62-5-5

▶ 著作権の制限の例 ①

私的使用のための複製（第30条）

自分と家族、ごく親しい少数の友人など限られた範囲内で使用することを目的とする場合、著作物を許可なく複製することができる。ただし、コピープロテクション等を回避して複製したり、著作権を侵害している海賊版をダウンロード（複製）することはできない。

ただし、コピーを防止するコピープロテクションを回避して複製することはできません。

別紙63

情報 I 11章

情報 I > 11章 > 2プライバシー権と個人情報の保護

2 プライバシー権と個人情報の保護

用語問題	アフォーゲル	要点確認問題	アフォーゲル
練習問題	練習問題	ワークシート	ワークシート
動画	動画		

戻る

別紙63-1

情報 I 用語問題集

第11章：法の重要性と意義

2 プライバシー権と個人情報の保護

11201 (第11章/244問)

生存する特定の個人を識別できる情報を何というか。正しいものを1つ選びなさい。

- 1 識別基本情報
- 2 個人情報
- 3 基本情報
- 4 特定識別情報

メニュー

別紙63-2



別紙63-3-1

11章2 練習問題

教科書.p198-199 第11章 2 プライバシー権と個人情報の保護 練習問題

1 次の文章について、空欄ア～エに入る適切な語を、下の①～⑤からそれぞれ選びなさい。

プライバシー権とは、私生活にかかわる（ア）をむやみに（イ）されない権利のことである。日本では憲法13条の「自由及び（ウ）追及に対する国民の権利」に基づくと解釈されている。たとえば、無断で他者の趣味や行動をインターネット上で公開する、他者の電子メールを盗み見るなどがプライバシー権の（エ）にあたる。

① 公開 ② 幸福 ③ 権利 ④ 自由 ⑤ 侵害

ア	イ	ウ	エ
---	---	---	---

別紙63-4-1

教科書 p.198-199 第11章 2 プライバシー権と個人情報の保護

1 プライバシー権と肖像権

(1) プライバシー権についてまとめよう。

(2) 肖像権についてまとめよう。

別紙63-5

動画

1 プライバシー権と肖像権 >

2 個人情報とは >

※動画は簡略版の縮小表示です。詳細版の再生は、別紙63-5-1の番号をあらかじめ入力してください。

別紙63-5-1

▶ プライバシー権

私生活にかかわる情報を、むやみに公開されない権利のこと。

プライバシー権

↑

憲法第 13 条
「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」

ただし、プライバシー権という権利は、法律で明示されたものではありません。

別紙63-5-2

▶ 個人情報の具体例

個人を識別できる情報 例) 氏名、性別、生年月日、顔写真などによって個人を特定できる情報 ○×判定書 - 氏名 - 性別 - 生年月日 - 顔写真	個人の身体データ 例) 指紋、声紋、虹彩、静脈など個人認証に使われるデータなど	個人に割り振られる公的な番号 例) マイナンバー、運転免許証番号、パスポート番号など
---	---	--

そして、1人1人に異なる番号が割り振られる公的番号「マイナンバー」や、運転免許証番号、パスポート番号なども、個人情報です。

別紙64

情報 I 11章

情報 I > 11章 > 3 サイバー犯罪と法

3 サイバー犯罪と法

用語問題	要項確認問題
練習問題	ワークシート
動画	

戻る

別紙64-1

情報 I 用語問題集

第 11 章：法の重要性と意義

3 サイバー犯罪と法

11301 (第1章/第2章)

金融機関やクレジットカード会社などを装った偽のWebサイトに誘い込み、パスワードや暗証番号、個人情報などを盗む犯罪を何というか。正しいものを1つ選びなさい。

- ネットショッピング・ネットオークション詐欺
- フィッシング(詐欺)
- 架空請求
- ワンクリック詐欺

メニュー

別紙64-2

情報1

要点確認問題集

第11章：法の重要性と意義

サイバー犯罪と法

11301

(第1問 / 全3問)

不正アクセス禁止法違反に該当するものをすべて選びなさい。

1

OSのセキュリティ上の欠陥をわらい、情報システムに侵入する

2

他人のIDとパスワードを不正に入手し、情報システムにログインする

3

フィッシングにより入手したパスワードを使い、ネット銀行にサインインする

4

架空請求により、不正に金融資産を指定口座に振り込ませる

正解を確認する

<

メニュー

別紙64-3-1

11章3 練習問題

教科書 p.200-201 第11章 3 サイバー犯罪と法 練習問題

1

次のサイバー犯罪の分類として適切なものを、それぞれ下の①～③から1つずつ選びなさい。

(1)

他人のパスワードを、インターネット上の掲示板などに記載すること。

(2)

ネットワークにつながっている端末を不正に操作すること。

(3)

不正に入手したIDやパスワードで、コンピュータや情報システムに侵入すること。

(4)

違法な情報を発信すること。

(5)

コンピュータウイルスや大量の電子メールで、コンピュータを使用不能にすること。

(6)

インターネット上の掲示板で誹謗中傷をすること。

①

不正アクセス禁止法違反

②

コンピュータ・電磁的記録対象犯罪

③

ネットワーク利用犯罪

別紙64-4-1

教科書 p.200-201 第11章 3 サイバー犯罪と法

1

サイバー犯罪とは

(1)

サイバー犯罪とサイバーテロについてまとめよう。

2

サイバー犯罪の分類

(1)

次の犯罪がどの犯罪に分類されるのか考えなさい。

別紙64-5

動画

1-2 サイバー犯罪とその分類

3 マルウェア

※動画と関係のない文字は、教科書の印刷し番号をあらわしています。

別紙64-5-1

▶ サイバー犯罪とその分類

サイバー犯罪は、次の3つに分類される。

不正アクセス
禁止法違反

コンピュータ・
電磁的記録対象犯罪

ネットワーク
利用犯罪

サイバー犯罪は、不正アクセス禁止法違反、コンピュータ・電磁的記録対象犯罪、そして、ネットワーク利用犯罪の3つに分類されます。

別紙64-5-2

▶ マルウェアによる被害や影響

ランサムウェア
金銭目当ての犯罪に利用。

スパイウェア
情報を入手し、悪用。

ボット
踏み台攻撃に利用。

その他
PC内のファイルを削除する、
ファイルをインターネット上に公開する、
強制的に広告を表示する、など多様。

ほかにも、コンピュータ内のファイルを削除するもの、コンピュータ内部のファイルをインターネット上に広く公開するもの、強制的に広告を表示するものなど、多様なマルウェアが存在します。

別紙65

実践問題

関連データ

印刷

別紙65-6

関連データ

実践問題1 問題用紙 PDF

実践問題1 解答用紙 PDF

実践問題1 解答・解説 PDF

実践問題2 問題用紙 PDF

実践問題2 解答用紙 PDF

実践問題2 解答・解説 PDF

別紙65-6-1

実践問題1

第1問 次の会話文は、文化祭のクラスの出し物を広報するチームの3人による、クラスの出し物の呼び込みに使うチラシについての話し合いである。会話文を読み、あとの問いに答えなさい。

太郎 「わたしたちのクラスはダンスを踊るけど、初心者ダンスに興味を持ってくれる人はあまりいなさそうだね。(a)そんな人にも興味を持ってもらえるように、広報を工夫して、発表会場の定員いっぱいのお客さんに来てもらうことを目標にしよう。」

花子 「(a)どんな手段で広報をすると来てもらいやすいか、アイデアを出そうよ。」

節子 「ダンスのようすがわかるようなものもいいよね。踊っているようすを、映画の予告編のように編集して(b)動画にしてみるのはいかがかな？」

太郎 「どんな(b)音楽で踊るのか、どんなジャンルの踊りなのか伝わりそうだね。」

花子 「昨年、わたしが見に行った学校の文化祭では、(c)チラシを配っていたよ。場所などが載っていて、発表場所を探すのに役立ったな。」

太郎 「動画を(d)動画配信サービスにアップして、チラシにQRコード®を載せると、映像にもアクセスしやすくなりそうだね。」

別紙65-6-2

実践問題1

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	サ	シ								
2	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ			
3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	サ	シ	ス	セ						
4	ア	イ	ウ	エ	オ					

別紙65-6-3

実践問題1 解答・解説

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
1	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	サ	シ								
2	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ			
3	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	サ	シ	ス	セ						
4	ア	イ	ウ	エ	オ					

別紙65-6-4

実践問題2

第1問 ある高校の写真部では、文化祭の展示で多くの人に来てもらおうと相談をしている。次の会話文を読み、あとの問いに答えなさい。

花子 「去年の文化祭ではあまり生徒が見に来てくれなかったから、今年は多くの生徒に来てほしいなあ。」

太郎 「去年はなぜ来てくれなかったのかな？」

次郎 「(a)場所がわかりにくかったんじゃないかな。写真部が写真を展示していることも知られていないし。」

花子 「(b)じゃあ、思いつく原因をカードに書き出してみよう。」

展示場所	告知不足
場所がわかりにくい	知り合いの生徒に限ってではないか
	ポスターの枚数が少ない

別紙65-6-5

実践問題2

1	ア	イ	ウ	エ						
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
2	サ									
3	ア	イ	ウ	エ						
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
4	サ	シ	ス	セ	ソ	オチ 両側不同		ツ		
5	ア	イ	ウ	エ	オ	カ				
6	ア	イ	ウ	エ	オ	カ				

別紙65-6-6

実践問題2 解答・解説

1	ア ②	イ ①	ウ ①	エ ②						
	ア ⑦	イ ⑧	ウ ①	エ ②	オ ⑤	カ ②	キ ①	ク ⑧	ケ ⑦	コ ③
2	サ ⑥									
3	ア ②	イ ③	ウ ③	エ ⑧						
	ア ⑦	イ ③	ウ ④	エ ①	オ ⑤	カ ②	キ ⑧	ク ②	ケ ③	コ ⑧
4	サ ①	シ ⑧	ス ①	セ ⑧	ソ ⑦	オチ ①②両側不同		ツ ①		
5	ア ⑤	イ ④	ウ ④	エ ④	オ ⑤	カ ⑤				
6	ア ②	イ ⑤	ウ ①	エ ④	オ ①	カ ①				

別紙66-6-1

第11章 章末問題 解答・解説

① 知的財産権に関する問題

ア 産業財産 イ 著作

【解説】 ア 特許庁が所管する知的財産権が産業財産権であり、特許、実用新案権、意匠権、商標がこれに当たる。
イ 文化庁が所管する文化・芸術に関する知的財産権が著作権である。

② 産業財産権に関する問題

ア ⑧ イ ② ウ ① エ ③

【解説】 ア 発明を独占的に利用できる権利は特許権である。ただし、どのような発明でもよいわけではない。イ 製品のデザインを保護するのは意匠権である。ウ すでにあるものの改善などは実用新案権で保護される。エ ロゴマークなどは商標に当たる。

別紙67

巻末問題

関連データ



別紙67-6

関連データ

解答用紙 PDF



解答・解説 PDF



別紙67-6-1

巻末問題 解答用紙

1	(1)		(2)		(3)	
	(4)		(5)			
2	(1)	ア	イ	ウ	エ	オ
	(2)					
3	(1)	ア	イ	ウ	(2)	
4	(1)		(2)	(3)	(4)	

別紙67-6-2

巻末問題 解答・解説

1 情報社会に関する問題

- (1) ①
(2) メディア
(3) 個人情報
(4) データベース
(5) ①、②

【解説】 (1) 情報の特徴は、形がない、消えない、簡単に複製できる、容易に伝播するであるから①が誤り。(2) 「情報を媒介」とあるので「メディア」である。(3) 名前や住所……とあるので「個人情報」が入る。(4) 「これらの情報が～蓄積されていく」とあるので、「データベース」が該当する。(5) 名前や住所・生年月日と購入履歴の組み合わせであれば、①～②のすべての情報が含まれる。

2 メディアの発展に関する問題